

2021 年 1 学期終業式講話（中学生及び高校生共通）

校長 皆川 勝

終業式にあたって、本日は、専門家の能力についてお話をします。

専門家には 3 つの能力が求められるとされています。

知識 Knowledge、スキル Skill、態度 Attitude

態度能力とは、人間性や人柄といったパーソナリティに結びついた能力（第 3 の能力）のこと。物事や人に対して適切に向き合い行動する力、また、問題があればそれを適切に解決する力、円滑なコミュニケーションを構築し、意欲をもって業務を遂行する能力

仕事への態度は、活動性・持久性・思考性・自主性・自己信頼性・積極性・慎重性・責任感

対人関係は協調性・共感性・指導性・感情安定性

組織への順応は規律性・従順性

各種の不正行為：知識もスキルも高い専門家が行う倫理違反行為

政治家の民意に反する言動：高い知見を有していても、民衆は離反

先生：高い知識と教えるスキルで生徒を指導。生徒との良好な関係を構築し、また同僚との円滑な人間関係を築き、組織の目標達成に貢献

生徒：知識を獲得し、スキルを磨き、また、人間的に成長して、将来社会に貢献

大学教授：知識あり、スキルは一般的にはない、態度は人による（自己中人が多い？）

皆川校長：中等教育に関しては知識スキルともに不十分、態度だけは誤らないように努力しています。

第1の能力である知識の獲得や、第2の能力であるスキルの向上については、1学期の成果をどのように分析されていますか。これらの能力についても、態度が重要だと言われます。「学ぶ態度」であり、これは「価値観」から生まれます。「学ぶことがどのように役立つのか？」「どのように大切なのか？」「どのような満足感を得られるのか？」という問いの答えが、皆さん一人一人の「価値観」を形成しているはずです。

価値観は、人の行動や態度を規定する有用性・重要性・満足性に関する考え

価値観 Why do we learn?

学ぶ態度 How do we learn?

知識・スキル What do we learn?

ぜひ学校生活のいろいろな場面で、この3つの能力のことを考え、実践してください。これから、夏休みに補習もあり、補うべきところは補い、部活で体や脳に汗をかき、また、コロナ下で制約もありますが工夫をして英気を養って2学期に備えてください。

以上